

飛騨高山  
匠の技

# 一位一刀彫かんざし

Project of KANZASHI  
Ichi - itobori Carvings,  
プロジェクト

作家

鈴木 一英

鷲塚 沐仁

東 直

山下 昌之

下谷 高広

野垣内 秀也

飛騨一位一刀彫は、  
江戸時代から伝わる伝統的工芸品です。  
茶道具、面、置物などで時代を彩ってきた技は、  
時代の要請に応じて変化を求めてきました。  
産地始まって以来のかんざしの競争は  
そんな中から生まれました。

飛騨の匠ブランド開発事業 かんざしプロジェクトについて

『飛騨の匠』をキーワードにブランド開発を目指す高山商工会議所が、飛騨の匠ブランド開発事業委員会を設立。飛騨の匠に関する資源をリ・ブランディングする中、日本各地に残る職人技をコスチュームジュエリーデザインに活かす活動を行っているクリエイティブディレクターの加藤尚子さんと出会い、飛騨春慶、飛騨一位一刀彫の伝統的な技を活かした新たな商品開発事業として、2014年の9月東京POLA銀座で彼女のブランド「オブジェリー」として発表。和装を楽しむ方々にとりわけかんざしの評価が高く、今回の「飛騨の匠ブランドかんざしプロジェクト」が生まれました。



オブジェリー作品／一位一刀彫かんざし(左) 飛騨春慶アクセサリー(右)  
Design NAKO KATO



objewelry  
www.objewelry.jp

日本の伝統技術、手仕事を未来に伝える、  
新しいコスチュームジュエリーの提案。

日本の伝統の技術や、その歴史を築いてきた職人たちのコミュニケーションを大切に、伝統文化を進化させた未来につながるデザインで、これまでにないカテゴリーを生み出したものが、オリジナルブランド「オブジェリー」。毎年日本の産地の知名度、新しいニーズを開拓している。

加藤 尚子 Naoko Kato

デザイナー・クリエイティブディレクター

地域固有の素材の発掘から流通の開発まで、一貫したコンサルティングを行う一方、近年は複数の産地の技を組み合わせ新たな「ものごと」を生み出すアライアンス構築に力をそそぐ。

飛騨の匠ブランド開発事業委員会 (高山商工会議所)

この事業は岐阜県からの補助を受けています。

〒506-8678 岐阜県高山市天満町5-1 TEL 0577-32-0380 FAX 0577-34-5379

http://www.takayama-cci.or.jp/hidanotakumi/ E-mail info@takayama-cci.or.jp